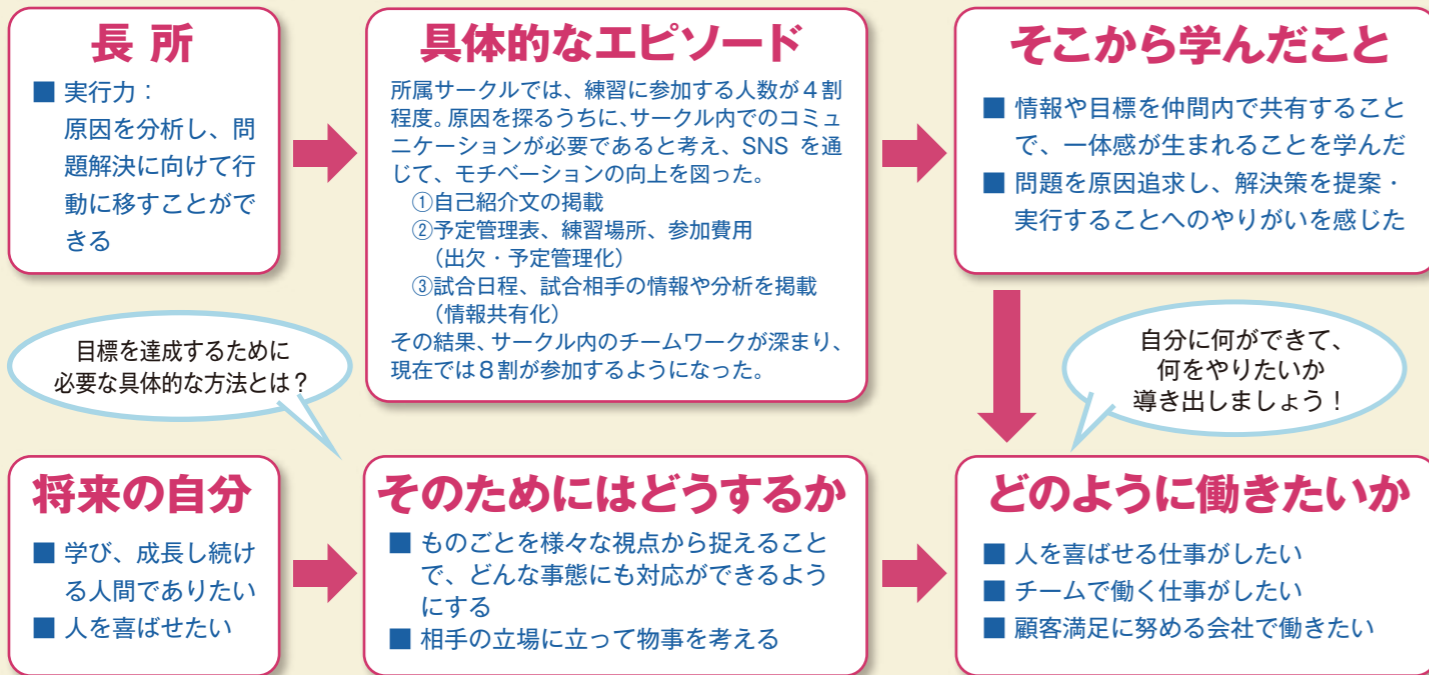


## 自己分析チェックシート作成例

	小 / 中 / 高	大学 (短大・専門時代)	将来像	
得意科目	国語、英語	日本文学	信念(モットー)	後悔しないようにいつも全力
不得意科目	数学	社会経済学	自分を変えた最も大きな出来事	サークルのリーダーに任命されたこと
部活動	水泳クラブ(小学校/習い事) バスケットボール(中・高/部活)	バスケットボール サークル	将来生かしていきたい自分の特徴	・好奇心旺盛で人見知りしない ・物事を広い視野で見ることができるところ
長所・短所	長所: 礼儀正しい (部活動で身についた) 短所: 真面目すぎる	長所: 実行力がある 短所: 優柔不断	将来大切にしたい価値観	視野を広く持ち、挑戦を恐れない
趣味・特技	趣味: 音楽鑑賞、読書 特技: 持久走	趣味: 映画鑑賞、美術館巡り 特技: 体を動かすこと	今の夢	・人と接する仕事がしたい ・学び成長したい
将来の夢	教師	ものづくりをする仕事	1年後の夢	仕事を覚え、効率の良い仕事ができるよう創意工夫をする
性格	人見知りしない	物怖じせず初対面の人にも声をかける	3年後の夢	経済的、精神的に自立する
対人関係	相手を気にせず発言し、反省(小)/考えすぎてしまい、言いたいことが言えないことがあった(中・高)	その場の雰囲気に応じて話したり、聞き役に徹することもあるため、相談をされることが多い	5年後の夢	仕事を安心して、任せてもらえるような存在になる
一番頑張ったこと	バスケ部で県大会優勝を目指し、朝から夜まで練習したこと(高)	サークルで出店した、文化祭の準備		
一番嬉しかったこと	部活で県大会ベスト4	カフェのアルバイトで、お客様から感謝の手紙をいただいたこと		

## 自己分析の例：チェックシートを記入したら文章化していきましょう！



## 結果を踏まえて自己PRを作成しましょう

材料になるのは「長所」「得意なこと(資格・技術・語学力など)」「友人関係」「サークル・アルバイトの経験から得たもの」などです。志望理由には企業メリットも意識して「自分はこの会社に、このように貢献できる」という文章を考えます。

## POINT 文章にするときはPREP法をしよう！

Point(結論) → Reason(理由) → Example(具体例) → Point(結論の再確認)の順にまとめると、伝わりやすさがアップ!!

就活  
マナー講座

就職活動生必見★内定へスタートダッシュ！

# 自己分析のやり方

内定

## ① 就職活動の出発点は自己分析です！

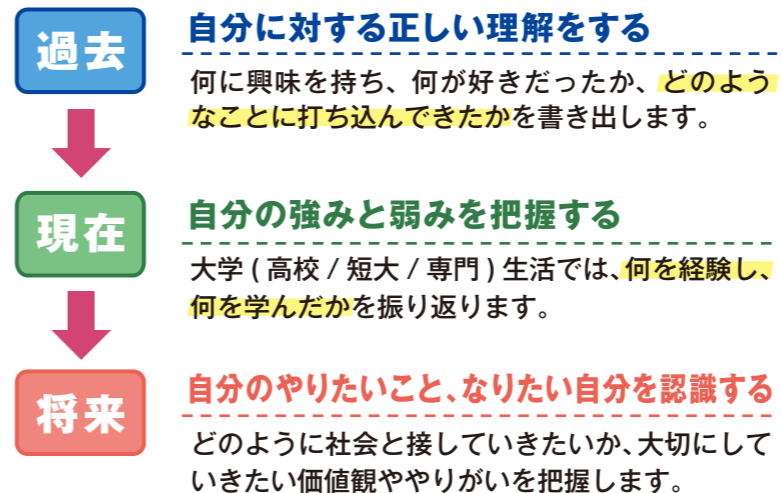
自己分析とは、「過去」「現在」「将来」を通して自分を見つめ直す作業です。就職活動の要は、希望する企業で「あなたの適性や能力をどのように発揮できるかを自分の言葉で伝える」ことです。面接では「学生時代に頑張ったこと」「その経験から得たもの」「この会社でどのような仕事をしたいのか」などを尋ねられます。それに的確に答え、自分をアピールするには自己分析が有効です。



## 3点を答えられるようになろう！

1. 「私は～な人間です」  
自分はどんな人間か、何が得意かを説明する
2. 「私は～に喜びを感じます」  
自分のやりたいことを説明する
3. 「将来は御社で～という仕事をしたいです」  
入社後のビジョンを説明する

## ② 出来るだけ多くの内容を書き出し、「具体的事例」を入れて文章化！



POINT

- 他己分析をしましょう！  
他人の意見を聞くことで、自分では気づかない自分の性格や能力に気づくことができます。
- 定期的に行いましょう！  
“今”の自分の価値観を把握することができます。

外食産業の包装資材、折箱製造

## 株式会社 イマムラ・スマイル・コーポレーション

〒830-0062 久留米市荒木町白口 1967-5

TEL : 0942-27-0057 FAX : 0942-27-0071

E-mail : info@i-s-co.jp

URL : http://www.i-s-co.jp



moku-takumi



代表取締役  
今村 須美香さん

取締役会長  
今村 智幸さん



久留米で頑張る企業を紹介！  
vol.4

### 森から生まれた、 安心・安全な オリジナルエコ容器

弊社は外食産業の包装資材、折箱製造、販売をしている会社です。

創業は昭和 27 年。先代は「うす板」を製造販売していましたが、時代の流れにより包装資材や折箱の製造販売をする会社へとシフトしていきました。自社工場<sup>み</sup>で加工製造から組み立て、配送までを行うため、お客様のご希望に合わせて納品することができます。また、社会貢献として、障害者施設や刑務所へ作業を委託しています。

昔、肉や刺身は、松や杉などのうす板に包んでいました。松や杉のうす板には、殺菌効果や通気性があるだけでなく、包んだものの旨みを引き出したり、使い終われば土に還すことができるなど、素材の特徴を最大限に生かした先人の知恵がありました。私達はもう一度原点に戻り、「先人の知恵をいただき、弊社にしかできない商品を開発したい」という思いで「木匠」シリーズという容器開発にたどり着きます。

厚さ 1mm 以下に加工した地元<sup>み</sup>耳納杉の間伐材を接着するために、機械の開発から糊の素材選びなど<sup>み</sup>試行錯誤を繰り返し、完成した「木匠」は、平成 26 年に経済産業省と農林水産省より『地域資源事業』の認定を受けました。また、同年、「日本の魅力」を海外へ発信する『クールジャパン』を九州地区で初めて認定され、現在は国の支援のもと、国内外での展示会に参加しながら更なる開発を進めています。

今後もエコで自由な発想を続け、メイドインジャパンではなく、メイドインチクゴの商品を全国へ、また、世界へと発信していきたいと思っています。その想いに共感し、第一線で活躍できるような人材を求めています。

耳納杉の間伐材を用いた、  
環境にやさしいオリジナル  
薄板成形容器「木匠」



#### オリジナルの折箱製造

